

## タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2016 助成の概要と推薦理由

助成番号 16-1-1

---

プロジェクト名 医療的ケアの必要な子どもとその家族の疲弊防止  
プロジェクト  
団体名 特定非営利活動法人親子はねやすめ  
代表者名 宮地 浩太  
所在地 東京都  
助成額 160万円  
助成期間 2017年4月1日～2018年3月31日  
設立年 2014年  
U R L <http://www.haneyasume.org/respitecare.html>



在宅で過ごす医療的ケアの必要な子どもは近年増えているが、地域にはデイケア施設等が不足しており、家族が24時間休む暇もなくケアに追われているケースが多い。また家族一緒にどこかに外出する機会も少なく、また外出したとしても常にケアが必要のため、心身ともにリラックスすることが難しい。そのため家の中に閉じこもりがちとなり、親だけではなくきょうだい児も含め、大きなストレスを日々抱えている。

この団体は、重い病気や障がいを持つ子どもとその家族に対して、長野県筑北村を中心にレスパイトケアの実践やサポートを行い、心からくつろげる時間と空間を提供することに取り組んでいる。

今回の助成では、これまで長野県で実施してきたノウハウを活かし、新たに宮城県内において、レスパイト旅行を夏に企画し、親やきょうだい児が当事者である子どもと束の間離れ、リラックスできる機会を提供する。この企画には医療ボランティアを含めた多くのボランティアや地域住民等が参加し、医療ボランティアが当事者の子どもをケアしている間に、親は自分の時間をゆっくりと過ごし、きょうだい児は親に甘えたり、身体を使った遊びをするなど、それぞれに合わせた支援を行う。またレスパイト旅行を実施した後は、関係者間で振り返りを行い、より良いレスパイト旅行を提供できるようブラッシュアップを図る。また実施にあたっては宮城県内の地域NPOとも連携し、継続的な展開が図れるよう取り組んでいく。

本助成を通じて、関係機関との連携を築きながら、地域特性を活かしたレスパイト旅行を考案し、地域に根付くための仕組み作りにじっくりと取り組むことを期待して助成する。